

## 東日本大震災における支援活動（その6）

### 1 防災エキスパート支援活動

- 1) 平成23年 3月11日（金）14時46分地震発生後、即時、東北6県の防災エキスパート(登録人員：360名)を派遣し、支援活動を実施。
- 2) 平成23年 4月10日（日）18時現在、9事務所管内(青森県、岩手県、宮城県、山形県、福島県)において延べ 1,323名が活動中。  
(内、自治体へのリエゾン支援 362名。)

### 2 活動内容

- 1) 被災状況把握〔青森県内、岩手県内、宮城県内、山形県内、福島県内〕  
(防災エキスパート、協会職員、全国弘済会・協会)
- 2) 災害復旧支援〔岩手県内、宮城県内、福島県内〕  
(防災エキスパート、協会職員、全国弘済会・協会)
- 3) 自治体へのリエゾン支援  
【岩手県(6市町)：宮古市、山田町、大槌町、釜石市、大船渡市、陸前高田市】  
【宮城県(15市町)：気仙沼市、南三陸町、女川町、石巻市、東松島市、松島町、利府町、塩竈市、七ヶ浜町、多賀城市、仙台市、名取市、岩沼市、亘理町、山元町】  
【福島県(2市)：相馬市、いわき市】 計：23市町  
(防災エキスパート、協会職員)
- 4) TEC-FORCE 支援活動〔宮城県内〕 (防災エキスパート、協会職員)
- 5) 仙台地区排水処理対策〔名取川～阿武隈川河口周辺〕  
(防災エキスパート、協会職員)
- 6) 漏水調査〔松島町〕 (協会職員)
- 7) 津波痕跡調査〔三陸国道管内〕 (防災エキスパート、協会職員)
- 8) 構造物（樋門・樋管）調査〔北上川、鳴瀬川、名取川、阿武隈川〕  
(防災エキスパート)

9) 震災対応記録の収集・整理〔東北地方整備局〕

(協会職員)

1 0) 支障物件調査〔福島県国道4号、13号〕

(防災エキスパート、協会職員)

1 1) 道路被害調査及び災害遺構調査〔宮城県、岩手県〕

(防災エキスパート、協会職員、全国弘済会・協会)

1 2) 津波痕跡調査〔高知大学、愛媛大学、徳島大学、四国防災エキスパート、  
東北防災エキスパート〕

(防災エキスパート)

### 3 活動状況

防災エキスパート(協会以外の会員)、協会職員、全国建設弘済会協議会(他県の建設弘済会及び協会)からも職員を派遣し、支援要請への対応のほか、自主的な対応にあたっている。

※ 別紙一覧表参照

### 4 情報提供

東日本大震災における支援活動及び被災状況写真等を東北建設協会ホームページにおいて公開中。

1) “だいち”衛星画像を用いた地震発生前後画像を公開

〔東北建設協会・岩手大学地域連携推進センター 横山特任教授・宇宙航空研究開発機構の共同による〕

2) 被災状況連続写真を公開

〔災害対策用ヘリコプターで撮影したビデオ画像を活用して連続写真に編集〕

3) 防災エキスパート等活動内容を公開

4) みちのく GIDAS を利用した災害情報の収集、電子化による災害情報の共有化

東日本大震災における支援活動状況

平成23年 4月10日 18:00現在

区分	県別	出勤先(活動内容)	防災エキスパート延べ人数			合 計
			協会以外の会員	東北建設協会	全国弘済会・協会	
防災活動支援	青森	青森河川国道事務所	3	5	0	8 名
	岩手	岩手河川国道事務所	11	8	0	33 名
		三陸国道事務所	10	4	0	
	宮城	仙台河川国道事務所	33	55	62	312 名
		北上川下流河川事務所	26	16	120	
	山形	山形河川国道事務所	8	3	0	11 名
	福島	福島河川国道事務所管内	5	51	0	424 名
		郡山国道事務所	0	52	0	
		磐城国道事務所	1	235	80	
被害調査等	<仙台地区排水処理対策>		44	105	24	173 名
	<漏水調査>					
	<津波痕跡調査>					
	<樋門・樋管調査>					
	<震災対応記録収集・整理>					
	<支障物件調査>					
	<道路被害調査及び付属物調査>					
リエゾン支援	岩手	宮古市	67	295	0	362 名
		山田町				
		大槌町				
		釜石市				
		大船渡市				
		陸前高田市				
		宮城				
	南三陸町					
	女川市					
	石巻市					
	東松島市					
	松島町					
	利府町					
	塩竈市					
	七ヶ浜町					
	多賀城市					
	仙台市					
	名取市					
	岩沼市					
	亶理町					
	山元町					
	福島	相馬市				
		いわき市				
合 計			208	829	286	1,323 名